



**本桐小学校生徒蓬萊荘慰問 11/10**

「蓬萊荘の皆さんに」と本桐小学校の生徒が、学校農園で収穫したジャガイモと大根を、今年も入所者にプレゼントしました。  
今年度で閉校する本桐小学校としては、今回が最後のプレゼントになり、生徒たちの丹精込めて作った野菜のほか、ヨサコイ、ハンドベル演奏の披露に、入所者からは大きな声援があがり、生徒たちは「おじいちゃん、おばあちゃんに喜んでもらえて良かった」と話していました。



**岸田典大絵本ライブ 10/31**

新ひだか町誕生5年記念及び新ひだか町読書週間事業として『岸田典大絵本ライブ、絵本よみかせ』が町公民館で行われ、たくさんの親子づれなどが訪れました。  
岸田さんは、絵本と音楽などを融合させたプロの絵本パフォーマーとして活躍。『きょうはすてきなおばけの日』などの絵本の読み聞かせを披露すると、子どもだけでなく、大人も新しい絵本の世界を楽しんでいました。



**町産馬G1制覇 10/24・11/3**

10月24日の『第71回菊花賞(G I)』において、カントリー牧場(静内豊畑・写真)生産のビッグウィークが最後の直線で抜け出し、7番人気ながらも見事1着でゴールイン。また、11月3日の『第10回JBCクラシック(統一G I)』において、岡田スタッド(静内目名)生産のスマートファスコンが逃げ切り、G Iを制覇しました。  
レース後には、両牧場にたくさんの関係者が訪れ、勝利を祝っていました。

# ニュースフラッシュ

まちのできごと、話題をお届けします。



**鳧舞小学校閉校式 11/14**

来年4月から三石小学校に統合される、鳧舞小学校の閉校式が行われ、在校生や卒業生及び地域の方々、約130人が出席し、107年の歴史を持つ学び舎の閉校を惜しみました。  
式典では児童を代表し、五十嵐児童会長が「鳧舞小学校は、みんなが兄弟のようで仲良く、助け合えるところが良いところです」と話し、涙ながらに児童全員で合唱を披露すると、父母や卒業生たちも涙を浮かべていました。



**本桐小学校閉校式 11/7**

明治時代から116年の歴史を誇った本桐小学校が、来年4月から三石小学校に統合されることになり、閉校式が在校生や卒業生及び地域の方々、約190人が出席して行われました。  
式典では、酒井町長が「閉校しても、今日までの輝かしい歴史、伝統はいつまでも引き継がれていく」とあいさつ。最後に児童たちがお別れの言葉と合唱を披露し、校旗降納が行われ、学び舎に別れを告げました。



**町長と語らナイト 10/28**

さまざまな団体の方と懇談し、町政に生かしていくことを目的に『町長と語らナイト』がピュアプラザで行われ、1回目の今回は、農林業関係団体の代表者とエンジニア対策についてをメインテーマに懇談しました。  
初めに北大大学院農学研究院の近藤誠司教授が、被害の現状や対策などについて講演。その後、参加者からの多数の意見があがり、酒井町長は「道内でも日高管内の被害が著しい。今後、捕獲後の処理方法などに取り組んでいきたい」と話しました。



**新ひだか町民芸術祭 10/22~11/20**

町公民館での作品展示を皮切りに、新ひだか町民芸術祭が行われました。  
作品展示では書道や写真、絵画、陶芸など大人から子どもまで、多数の力作が展覧され、来場者の目を楽しませていたほか、芸能発表や軽音楽祭では、迫力あるダンスや音楽、華麗な舞踊などに来場者から大きな歓声が上がっていました。  
この他に、会場では茶会が催されるなど、来場者は文化の秋を楽しんでいました。



**ぽっぽフェア2010秋 11/13・14**

町観光情報センターぽっぽで十勝産の特産品が並んだ『ぽっぽフェア2010秋』が行われ、チーズやワインの試食・販売や中札内産の格安の野菜を求め、たくさんの方が来場しました。



**ノルディックウォーキング体験会 10/31**

道などによりウォーキングコース『すこやかロード』に認定された静内川右岸緑地公園で体験会が行われ、参加者はポールを持ってウォーキングを楽しみながら、汗を流していました。



**漁協三石地区青年部出前授業 10/28**

水産業の振興などを目的に出前授業を行っている、ひだか漁協三石地区青年部のメンバーが、道文教大学(恵庭市)を訪れ、サケやコンブの漁法などについて講義しました。



**プチグルメツアー 10/23**

地産地消の推進を目的に『プチグルメツアー』が行われ、参加者は米の集出荷施設や東静内漁港などを見学した後、地場産食材の料理を味わいました。